

妙高西条農園 おたより

No.133
5月号
2022.5.23



妙高山の跳ね馬も見え田植えも始まりました

今年はいずろ水路の通水が4月28日から始まったことから30日からトラクターによる代掻きを行いました。



トラクターによる代掻き作

代掻き作業は耕耘した圃場の土を軟らかくする田植えの準備作業ですが、当農園では二〜三回時間を掛け丁寧に行うことで、圃場の水もちを良くし、後の雑草対策にも役立つように行っています



妙高山の跳ね馬模様もハッキリ現れました

5月7〜8日農園スタッフ全員で2畝の圃場に田植えを行いました。コシヒカリの苗を植付けで楽になりましたが、それでも



妙高西条農園
田植え作業のスタッフ全



香苗ちゃんの運転

苗運搬・継足し、肥料運搬・継足し、圃場ならし等補助作業が多くあり8名のスタッフも大忙しでした。孫娘も田植機に乗り付け作業を手伝ってくれたので助かりました。田植えの終わった圃場では、10日以上経過したこと、植えたコシヒカリの苗も舌着し元気に生

生育しています。これからしばらく圃場の水管理と雑草の除草作業がつづきます。

みどりの感謝祭

みどりとふれあうフェスティバル

東京都木場公園で3年振りに緑の感謝祭が開催されました

これまで日比谷公園での開催されてきました。みどりの感謝祭が、コロナの影響で開催が見送られてきましたが、感染状況が落ち着いてきたことから、会場を木場公園に移し、3年

振りに開催されました。当初の予定では、14〜15日の2日間の予定で開催される予定でしたが、14日は大雨と強風が予想されるとのこと、前日になり急ぎよ14日の開催が中止され15日のみの開催に変更されたことから、14日の来場予定者の皆様には、急な中止が徹底されず、大変ご迷惑をかけてしまいました。当ブースでも、山菜等の手配者に連絡が取れなかったことから、宅配便等の受け取りにトラブルが生



イベント当日のスタッフ全員

じましたが、スタッフの活躍と協力で準備した、2日分の山菜等はほぼ、完売することができ、改めて今回のイベントに協力していただきました、方々に感謝しています。

春の農作業で最大の田植えが無事終了しましたが、これから、宇宙芋の植え付けや、棚作り作業、来月の収穫を前にしてのニンニクの追肥、芽欠き作業が続いています。

新潟県妙高市西条 755
妙高西条農園池田博子
TEL 0255-72-3497
Fax 0255-72-72098